

通信制高校の地域グループ形成による 通信制認知活動の活性化について

大阪通信制高校グループの活動事例発表



私通協
全国私立通信制高等学校協会



大阪私立中学校高等学校連合会
大阪通信制高校グループ

目次

- 01 | 自己紹介
- 02 | 大阪通信制高校グループの歩み
- 03 | 大阪府認可通信制高校への在籍者数について
- 04 | 地域グループ形成による通信制認知活動の活性化

林 周剛 (はやし しゅうごう) 48歳

- 1997年 立命館大学 理工学部 化学科 卒業
- 1998年 学校法人八洲学園 八洲学園高等学校に入職
- 2004年 八洲学園高等学校 教頭に就任(28歳)し、八洲学園高等学校関東地区の責任者となる。
- 2010年 神奈川県横浜市西区において八洲学園高等学校 横浜分校を立ち上げ、
大阪府より分校の設置および認可を得る。
- 2012年 八洲学園高等学校 毎日通学タイプのサポートクラスを立ち上げる。
- 2013年 八洲学園高等学校 校長に就任(38歳)
学校法人 八洲学園評議員に就任
- 2015年 学校法人 八洲学園 理事に就任(40歳)
八洲学園中等部(不登校支援フリースクール)を立ち上げる
- 2016年 八洲学園法人内企業「学校運営機構株式会社」において、東京都町田市に少人数対応の
町田みのり高等部を立ち上げ、東京都教育委員会から技能教育施設の認定を受ける。
大阪市中央区玉造において八洲学園高等学校 大阪中央校を立ち上げ、
大阪府より分校の設置および認可を得る。
- 2018年 大阪通信制高校グループ(大阪私中高連 通信制校長研究会)会長に就任
- 2020年 八洲学園法人内企業「学校運営機構株式会社」において、兵庫県神戸市中央区に
三宮みのり高等部を立ち上げ、兵庫県教育委員会から技能教育施設の認定を受ける。
- 2021年 大阪通信制高等学校グループ(通信制校長研究会)会長を任期満了に伴い退任
- 2022年 全国私立通信制高等学校協会 理事 就任
特定非営利活動法人 全国通信制高等学校評価機構 理事 就任

現在に至る



02. 大阪通信制高校グループの歩み ～強調から協調へ、 利害から理解の係りに～



大阪通信制高校グループとは

大阪私立中学校高等学校連合会 通信制校長研究会が2014年に発足したグループです。大阪では大阪府に認可を受けている学校法人立の全ての通信制高等学校が大阪私立中学校連合会に加盟しています。しかし、通信制高校に特化した部会は存在せず、校長研究会という通信制高校の校長が情報交換を行う研究会でしかありませんでした。

「通信制ではできない。通信制では足りない。」ではなく

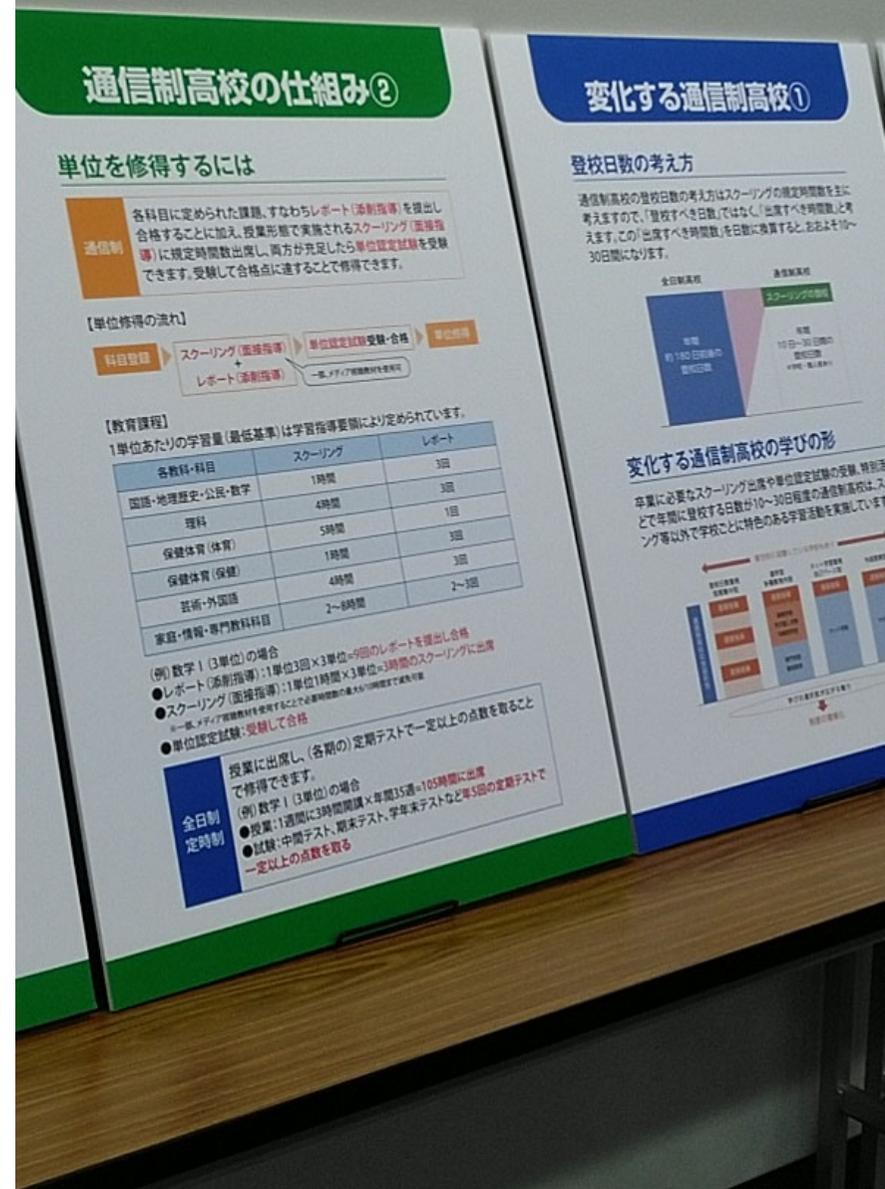
「通信制だからできる。通信制にしかできない。」へ

一部の通信制高校の不適切な教育活動ばかりが広がり、「通信制ではできない、足りない」という誤った情報が当たり前になりつつある状況の中、通信制校長研究会という限られた活動しかない集団から通信制高校に関する

「情報発信（各種研究・研修等）」、

「進路開拓」、「行政への陳情・要望」、「情報交換」

を複合的に行うグループに生まれ変わりました。



2023年度（令和5年度） 通信制高校グループ一覽

学校法人立の大阪府認可通信制高等学校

- ・ 英風高等学校（えいふう）
- ・ 大阪つくば開成高等学校（おおさかつくば）
- ・ 近畿大阪高等学校（きんきおおさか）
- ・ 賢明学院高等学校（けんめいがくいん）
- ・ 神須学園高等学校（こうずがくえん）
- ・ 向陽台高等学校（こうようだい）
- ・ 秋桜高等学校（しゅうおう）
- ・ 天王寺学館高等学校（てんのうじがっかん）
- ・ 東朋学園高等学校（とうほうがくえん）
- ・ 長尾谷高等学校（ながおだに）
- ・ 八洲学園高等学校（やしまがくえん）
- ・ YMCA学院高等学校（わいえむしーえーがくいん）



合計 12校

大阪通信制高校グループの活動内容

発信

情報発信

教育研修会（8月初旬）

合同相談会（8月初旬）

合同相談会（11月中旬）

大阪通信制高校ガイド発刊

開拓

進路開拓

合同求人・進学説明会

要望

陳情・要望

経常費補助金

奨学金や就学支援金、

大阪府支援補助金など

交換

情報交換

- ・役員定例会
※各校校長、教頭、事務長などの管理職が集まる定例会
- ・実務者会議
※各校の広報・総務担当者が集まる定例会議
- ・進路指導者会議
※各校の進路指導担当者が集まる定例会議

教育研修会

2014年 大阪通信制高校グループで初めて取り組んだ研修会

コンセプト

「通信制高校の教育内容、教育活動を

教育関係者の皆さんに自分たちで正確に伝えよう」

対象者

- ・ 公立・私立を問わず中学校・高等学校に在職中の教職員
- ・ 公立・私立を問わず支援学校やフリースクールの教職員や教育関係者

ルールは1つ「足の引っ張り合いはしない」

- ・ 著名な講演者による教育講演と通信制高校の情報発信の2部構成
- ・ 著名な講演者の知名度での集客を期待
- ・ 通信制高校の情報発信は、大阪の通信制高校の状況が大きく把握しやすい内容



1

第1回教育研修会結果

2014年8月1日（金）

2

来場者157名

すべて現役の学校教員を含む教育関係者

3

教育講演会（第1部）

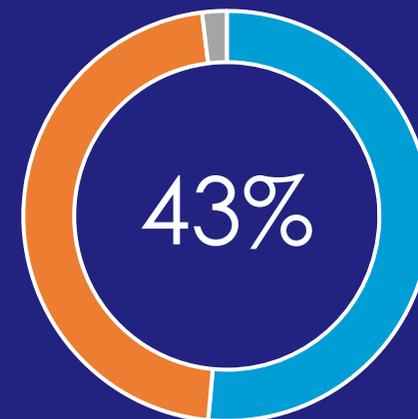
講演会講師：水谷修氏

4

教育研修会（第2部）

- 1、通信制・単位制について
- 2、大阪府認可私立通信制高校各校報告

研修会申し込み理由



■教育講演会 ■教育研修会 ■その他

来場目的は、教育講演会が半数以上

講演会で著名な講師に講演頂き集客力を図り、通信制高校の説明を聞いてもらう方式を選択した。

結果は、来場者157名。

ただし来場者の半数以上が講演者の知名度・関心からの申し込みだった。

教育研修会 参加状況

	日程	参加人数	開催形式	備考
第1回	2014年	157名	講演会併用	水谷修氏
第2回	2015年	152名	講演会併用	水谷修氏
第3回	2016年	116名	講演会併用	藤原和博氏
第4回	2017年	138名	研修会のみ	
第5回	2018年	201名	研修会のみ	
第6回	2019年	181名	研修会のみ	
第7回	2020年	59名	研修会のみ、オンラインと併用	コロナ禍
第8回	2021年	220名	研修会のみ、オンライン	コロナ禍
第9回	2022年	218名	研修会のみ、オンラインと併用	コロナ禍
第10回	2023年	230名	研修会、合同相談会	

1

第10回教育研修会結果

2023年8月4日（金）

2

来場者230名

すべて現役の学校教員を含む教育関係者

3

通信制高校の説明 各校の教育内容説明

4

生徒インタビュー

各校から在校生や卒業生に参加してもらい、
通信制高校での学びの体験談をインタビュー

研修会申し込み理由



■教育講演会 ■教育研修会 ■その他

来場目的は、通信制の情報を聞きたい方のみ

教育講演会を実施せず、通信制高校の情報発信のみを目的とした教育研修会で構成した結果、通信制高校の情報だけに時間を使うことが可能になり、研修会の内容が向上した。

著名な講師の集客力を当てにせず、通信制高校の内容のみでの実施に不安はあったが、参加人数の大幅な減少は見られなかった。

大阪通信制高校ガイドの発刊

教育研修会の実施にあたり、大阪の通信制高校の仕組みや状況をわかりやすく、丁寧にまとめたガイドを発刊しました。

通信制高校の制度や仕組みだけでなく、通信制に関する様々なデータや大阪通信制高校グループの各校の紹介をまとめたガイドです。教育研修会終了後に参加者の所属される中学校、高校、教育機関等の内部資料として複数冊お持ち帰りになるケースもあります。

また、教育関係者以外の通信制高校に入学を希望される生徒、保護者の皆様から「**大阪通信制高校ガイド**」が欲しいという要望も頂くようになりました。

「**大阪通信制高校ガイド**」は大阪通信制高校グループHPからもダウンロード可能です。

<https://osakatsushin-g.jp/>



2023年度版

大阪通信制高校ガイド

大阪府認可私立通信制高等学校

大阪通信制高校グループ監修

大阪通信制高校グループの取り組み

大阪通信制高校グループとは、大阪府より認可を受ける学校法人立の通信制高校12校で形成されているグループで、設立よりまもなく10年を迎えます。グループ設立趣旨は、過去と大きく形を変え、多様化していく通信制高校教育の内容や現状を教育関係者の皆様に正しく理解していただくために、最新の通信制高校教育の動向をお伝えする定期的な教育研修会の開催や、各校の教育実践報告会などを実施しています。

また、生徒・保護者を対象とした「合同入学相談会」も開催しています。目まぐるしく変化する通信制高校教育の状況に適切に対応し、進学を希望する生徒に対し、魅力的な教育内容を検討・提案していくグループです。

大阪私立中学校高等学校連合会
大阪通信制高校グループ

INDEX

1 現在の通信制高等学校に求められているものとは	01
2 通信制高校の仕組み	03
3 通信制高校のスクーリングと通学	05
4 変化する通信制高校の学びの形	07
5 通信制高校と提携する教育施設	09
6 通信制高校の進路指導	10
7 大阪府の通信制高校教育の現状	11
8 今後の高等学校教育の動向	13
9 通信制高校の授業料と学費補助制度	14
10 通信制高校に通う生徒の様子	15
11 大阪通信制高校グループ紹介	17
12 大阪通信制高校グループの目指す教育	19

合同相談会

2018年から大阪通信制高校グループ主催

大阪通信制高校グループによる通信制高校を希望する方に向けた
「通信制高校だけの合同相談会」を開催。

特徴

- ・外部業者には委託しません。
- ・通信制高校に在籍する生徒インタビューを実施
- ・各校の学校説明をリレースピーチ形式で実施

大阪通信制高校グループの通信制高校で勤務する教職員が一体感をもって運営する相談会である為、来場者は各校の説明を聞きながら比較検討ができ、自分に最適な通信制高校の選択ができます。

各校の説明ブースでは各校の説明をしっかりと行い、入学に繋がる対応を行うが「自分の学校の良い点」を中心に説明し、グループ内の学校の悪い印象を与える説明は行いません。



合同求人・進学説明会

2019年から大阪通信制高校グループ主催

「通信制高校の生徒」を対象にした合同求人・進学説明会

大阪通信制高校グループに在籍する生徒を対象にした合同求人・進学説明会です。説明会には通信制高校に対して理解のある企業・学校の担当者の皆さんに集まって頂いています。様々な事情で通信制高校を選んだ生徒達に対し、それぞれの個性や特性に応じた丁寧な対応をしてもらえます。

求人・進学説明会では、生徒数の規模が大きい学校以外では、学校単独で複数の企業や学校に一斉に集まってもらうことは難しいケースが多いが、大阪通信制高校グループでは、通信制の在校生に特化した合同求人・進学説明会の実施が可能。

進路指導担当者の会合を定期的実施

大阪通信制高校グループでは、各校の進路指導担当者が定期的に会合を行い情報交換をしています。「入口（入学）だけでなく出口（進路）」もグループ内で合同・協力をしています。



情報交換会（懇親会）

「**情報交換会**」とは、たまにはお酒や美味しい食事をとりながら、ざっくばらんな意見交換も必要ということで、始まった懇親会です。

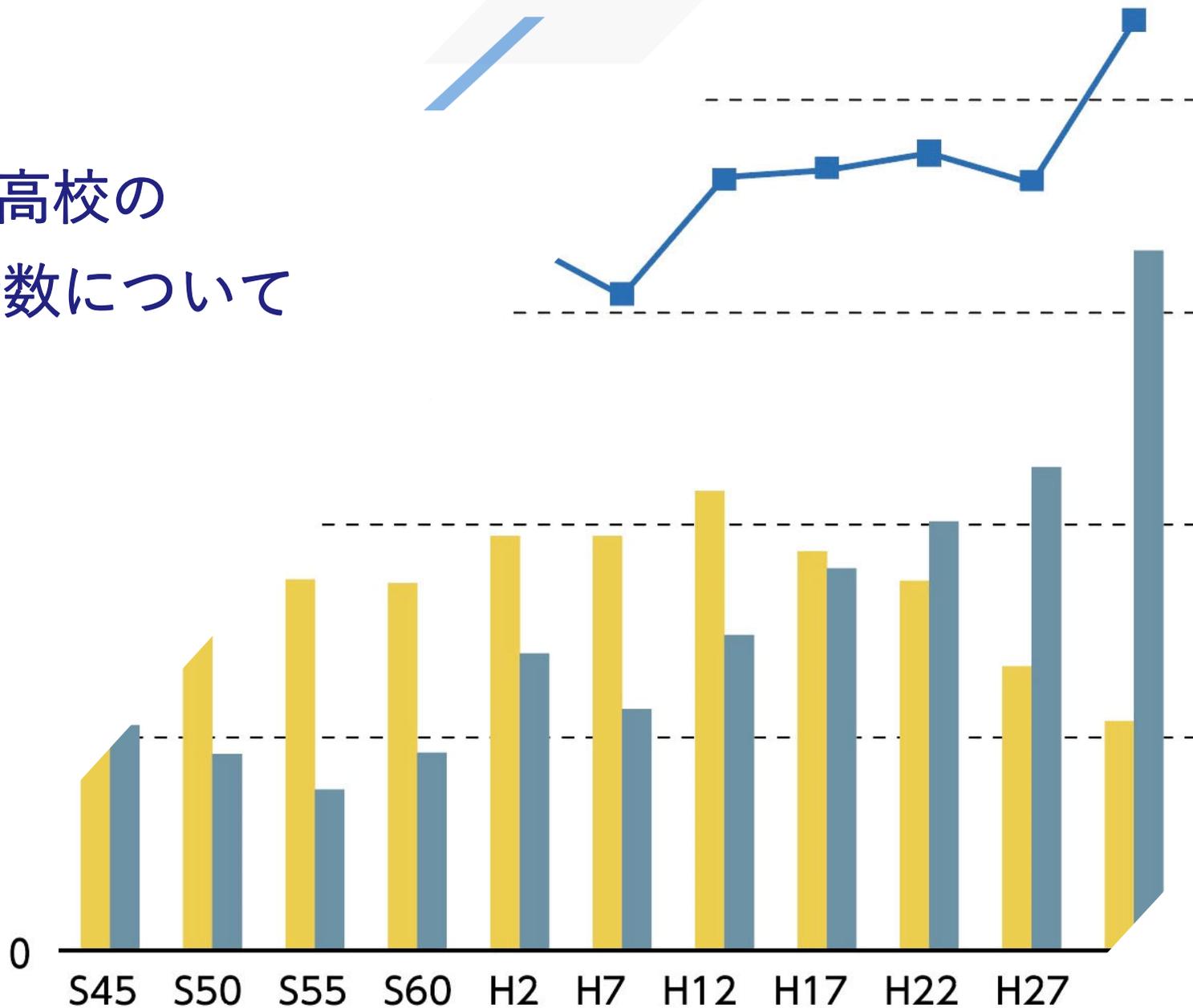
大阪通信制高校グループの役員会（定例会）終了後、教育研修会や合同相談会などの行事の後、毎回、グループの多くの教職員が集まって情報交換会（懇親会）を実施しています。毎年、教育研修会後の情報交換会は、管理職だけでなく各校の現場の教職員も集まって70人～80人の情報交換会になることもあり、各校の教職員が学校の垣根を超えて、仕事の相談やアイデアなどを語り合っています。



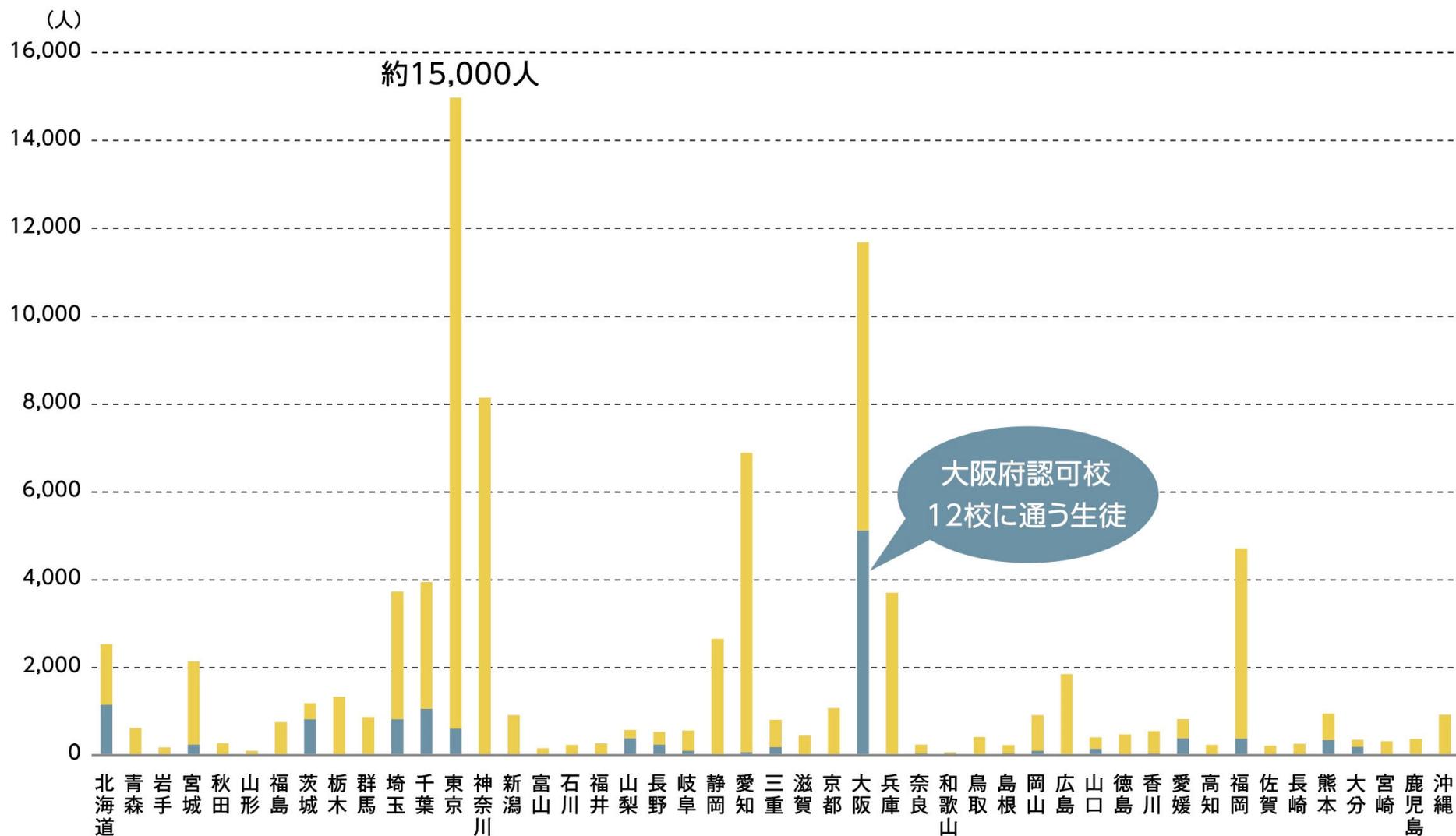
通信制校長研究会

03.

大阪府認可通信制高校の 在籍者数について



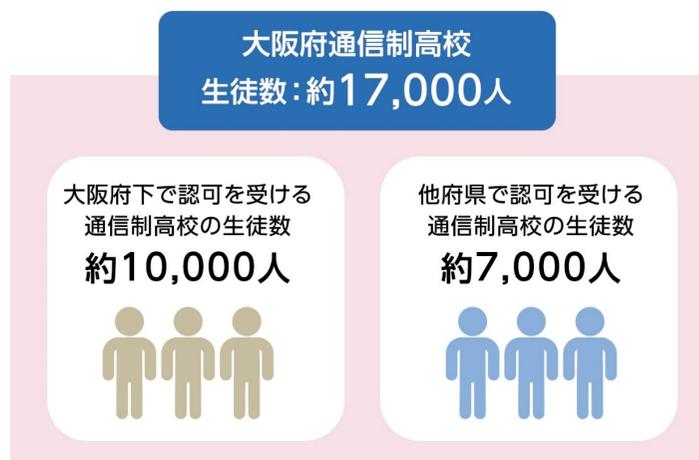
全国の通信制高校在籍生徒数



■ 所轄庁が都道府県外の学校の面接指導の施設に通学する生徒数 ■ 所轄庁が都道府県内の学校の面接指導の施設に通学する生徒数

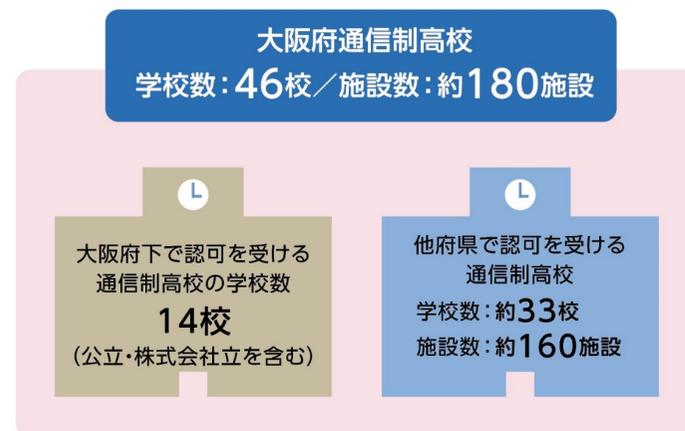
(出典) 文部科学省「広域通信制高等学校の展開するサテライト施設一覧」(令和元年5月1日現在)

大阪府の通信制高校の状況



大阪府の通信制高校の生徒数

大阪府には、令和元年度時点で、通信制高校に進学する生徒が約17,000人いました。そのうち大阪府下で認可を受ける通信制高校に在籍する生徒は約10,000人、他の都道府県で認可を受ける通信制高校に在籍する生徒数は約7,000人となっています。



大阪府にある通信制高校の施設数

大阪府下には、「通信制高校」と名のつく教育施設が多くあります。

令和元年5月1日の調査報告においては、大阪府下に約180施設の通信制高校があることが分かっています。

04. 地域グループ形成による 通信制認知活動の活性化



強調から協調へ、利害から理解の關係に

現在の高等学校に関する制度は「全日制の優先度が高く、通信制は低い」という、
言わば「全高通低」の状況

- ・通信制高校の弱みは、学校数の少なさによるマイノリティー感
→ 地域ごと、そして全国で、通信制高校の大きな塊になることで、声が届く。
- ・通信制高校が情報共有を積極的に行う
→ 不適切な教育内容や学校運営の抑制につながる。（自浄作用）

すべての方に学ぶことの喜びと楽しさを

通信制だけでなく全日制・定時制も含め完璧な教育制度は存在しません。
一人でも多く、そして学びたいと思うすべての方の思いに応えるには、制度間を超えた
「相互協力」と「相互理解」が欠かせません。

強調から協調へ、利害から理解の關係になることで、
通信制高校が全体の「通信ブランド」を構築し、価値を高めることになります。

ご清聴ありがとうございました。

本講演にあたり資料提供を頂いた大阪府通信制高校グループの皆様に感謝申し上げます。